

給与支払報告書 特別徴収

に係る給与所得者異動届出書の書き方

1. 特別徴収継続
転勤等で、引き続き給料天引きを希望する場合
2. 一括徴収
退職等の際に未徴収税額を一括して全額納入する場合
3. 普通徴収
退職等により未徴収税額を個人が納入する場合
(当課より本人へ納付書を送付します。)

税額通知書に記載してある年税額を書き入れてください。

給料から天引きして徴収した月及び納入額の合計額を書き入れてください。

給料から天引きできなくなった合計額を書き入れてください。

転勤・退職等の年月日を書き入れてください。

給与支払報告書 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

吉賀町長様		給与支払者 (特別徴収義務者)	氏名又は名称	特別徴収義務者指定番号		係名		氏名
年月日提出			所在地	この届出書に 添えられる方		電話		()
給与所得者			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
個人番号	氏名 (旧姓)		円	月分から 月分まで 円	円	年 月 日	1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 長期欠勤 5. 死亡 6. その他	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (理由)
給与の支払を受けなくなった後の住所	新しい勤務先の名称及び所在地	電話 ()						退職時までの給与支払額 円 控除社会保険料額 円

特別徴収継続のため、上記勤務先へ月割額 円を 月分から徴収するよう連絡しました。

転勤等により新しい勤務先で引き続き特別徴収を希望される場合には、くわしく書き入れてください。

一括徴収される場合には、本人の申し出を確認する意味で、本人の印を押してください。ただし、1月以降の場合は不要です。

一括徴収される場合で、支払いが退職月と相違するときは、徴収予定月日を記入してください。

1月1日から4月30日までの間の退職者については、本人の申出がなくても、必ず一括徴収してください。

“1.”に○印を付けた場合には次の各欄にも記入してください。

“2.”に○印を付けた場合には次の各欄にも記入してください。

1月1日から退職時までには支払の確定した給与・賞与の額を書き入れてください。

1月1日から退職時までには給与から控除した社会保険料の額を書き入れてください。

新勤務先での徴収月と月割額を書き入れてください。

一括徴収の申告 年月日	徴収予定			※市町村記入欄
	徴収予定月日	徴収予定額 円	徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額) 円	
異動者印	・	円	円	現年度
	・	円	円	

一括徴収した税額は 月分の納入書で納付します。(例えば、6月分とは7月10日納期限分のことです。)

一括徴収される場合納入所の使用月を記入してください。
※必ずご記入ください。